

ほけんだより 11月

新渡戸文化学園
保健室 鈴木 池田

朝夕の冷え込みに、冬の足音が感じられる季節となりました。

これから空気が乾燥し、風邪やインフルエンザなどの感染症が流行しやすい時期に入ります。
今月もご家庭と園とで体調の様子を伝え合いながら、元気に過ごしていきたいと思います。

正しい手洗いをおぼえよう

手洗いは、かぜや感染症を防ぐいちばん身近な方法です。
あらい残しやすい場所を確認しましょう。

指の間



手のひらを合わせて、
指を組むようにあらい
ます。

親指



反対の手でにぎって、
ねじるようにあらいま
す。

つめの先



手のひらの上でつめを
立てて、こするように
あらいます。

インフルエンザにかかってしまったら？

集団生活での感染予防のため、以下の手順でご対応をお願いいたします。

1. 医療機関の受診・診断

体調不良の際は受診し、医師の検査・診断を受けてください。

2. 登園停止期間の決定

お休みする期間は、医師の指示にしたがって決定します（園へもご連絡ください）。インフルエンザと診断されたあとは、毎日おうちで熱を測って記録しておいてください。解熱剤を使わずに37.5℃以下となった場合が解熱とされています。

3. 登園許可証の提出

再登園の際は、決められた「登園許可証」をご提出ください。

子どもたちの健康を守るため、ご協力をお願いいたします。